

防災講演

「あっ、大雨?!」

あぶない場所から逃げんさい

開催日時場所

平成28年11月27日(日)午後

安東公民館

安東・毘沙門台学区自主防災連合会合同研修会

講師 玖保陽子 (気象予報士・防災士)

広島市防災士ネットワーク会員・広島県自主防災アドバイザー

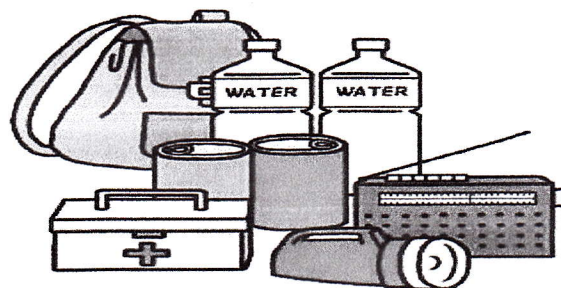
【講師プロフィール】

広島市安佐北区出身。一般財団法人日本気象協会中国支店に延べ12年間所属。

中国地方の気象予測業務に従事(電力会社向け気象予測、道路・交通機関当期雪氷予測
降雨予測、企業向け台風情報など)。

また、RCCなど中国地方各県ラジオの気象コーナー、tss(テレビ新広島)の夕方ニ
ュースのお天気キャスターも担当(tss出演は2006年12月までの約8年半)。

1999(平成11)年6月29日の広島・呉豪雨災害をきっかけに、気象災害から命を守
るため、情報を伝える側・受け取る側に何が必要かを、気象業務に従事した経験を踏まえて
考え伝える活動を行っている。



講演が始まるまでの間に以下の質問にお答えください

質問1：「避難」とは、「自宅を出て指定された避難場所・避難所」に行くこと？

- A. その通り
- B. そうとは限らない

質問2：避難勧告・避難指示が「出たら」避難する？

- A. 出たら避難する
- B. 出なくても自分で判断して避難する

質問3：自宅が土砂災害警戒区域（がけ崩れ・土石流）の中にあるか知っている？

- A. はっきり知っている
- B. たぶん
- C. 分からない

質問4：大雨の時、よく行く道・場所で土砂崩れ・浸水の恐れがあるか知っている？

- A. 知っている
- B. 知らない

質問5：災害の心配があるとき、自分や家族が安全に過ごす場所を決めている？

- A. 決めている
- B. 考えようと思っている
- C. 危険になったら考える